



# XI OLYMPIC WINTER GAMES SAPPORO'72











**XI  
OLYMPIC  
WINTER  
GAMES  
SAPPORO  
'72**



白い感動のドラマ!!

雪と氷の祭典の栄光は永遠に……



# XI OLYMPIC WINTER GAMES SAPPORO'72



●聖火札幌に入る



●ヘリコプターによる聖火輸送





## ●開会式

第11回札幌オリンピックは2月3日真駒内スピードスケート場で華やかに幕をあげた。参加国35ヵ国、1,128人の各国選手が一堂に集まり、華麗なファンファーレが北の空に鳴りわたった。

●選手団入場行進



●五輪旗入場



●天皇陛下の開会宣言







●800人の豆スケーターによる風船スケート

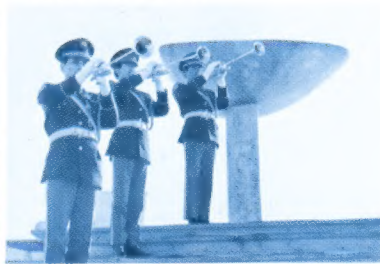
●聖火入場。辻村嬢から高田君へ



●バックスタンドの聖火台に点火//



●開会式式典の予行





●日本飛行隊、メダル独占!!——70<sup>m</sup>級ジャンプ



●日本に初の金メダルをもたらした笠谷選手の完璧なアーチ



●北国の街、オリンピックの街。札幌の街並を一望に見下ろす大倉ジャンプ台



●90mジャンプで日本勢は敗退、ポーランドの新鋭フォルトナが優勝をさらった





●宿敵モルクに肩車の祝福をうける笠谷幸生選手



●メダルを胸に、熱狂する観衆の祝福にこたえる笠谷、金野、青地、の各メダリスト



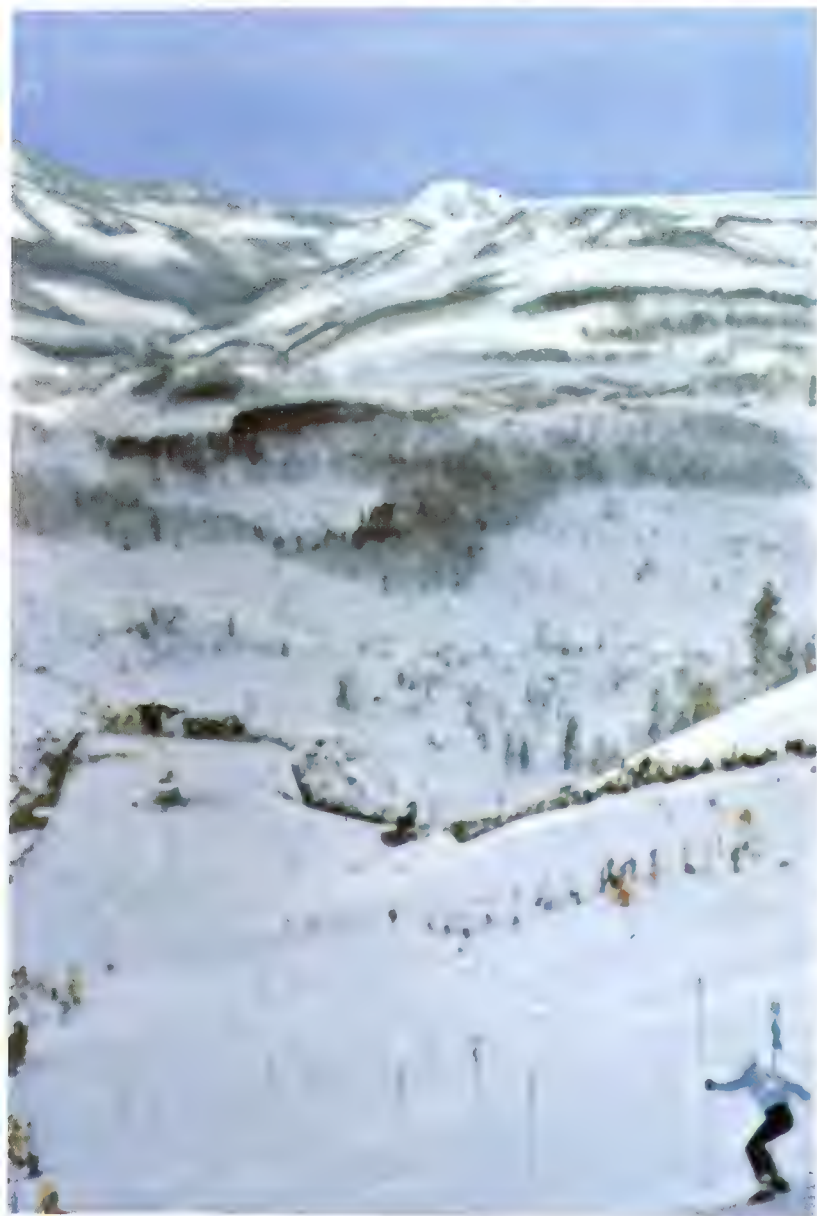
●沸きに沸いた2万の観衆は、フェンスをのり越え、日本トリオに惜しめない拍手をおくった。この日の空は澄み切った日本晴れ、まさに日本デーであった。



●ジャンプ競技場整備



●支笏湖にむかってのさか落し、滑降競技はスイス旋風が吹き荒れた



●輸送万事OK、ジープ点検



●恵庭岳滑降コース作り







●回転競技場雪踏み



●ヘリコプターによる患者輸送





●距離競技は体力がものを言う孤独なスポーツだ。予想通りソ連・北欧勢が圧倒的な強みをみせてメダルをさらった

●距離競技コース作り



●肉体的に全く相反する要素を組み合わせたバイアスロン競技



●吹雪の中でのバイアスロン競技場作り









●オランダの巨人、3冠王成る

スピードスケート界の超人オランダのアルト・シェンクの快走ぶり。彼はスピードスケート3冠王に輝やいた。





●女子スピードスケート500m。ニアミスというアクシデントにかかわらずアメリカのアン・ヘニングが好タイムで優勝。写真は4位のヤング(米)



● 銀盤の花々咲き競う

● フィギュアスケート一位のベアトリクス・シュューバ（オーストリア）



● みことなコンピネーションと流麗な演技で金メダルに輝く  
ペアフリーのロドニナ、ウラノフ組（ソ連）





●フリーの天才ジャネット・リン(米)の華麗な演技。





●氷の壁を猛スピードで滑走する豪快なボブスレー競技はやはり西欧勢の独壇場！







●時速100km以上のスピードで氷面をかけおるリュージュ競技。体重にハンディのある日本勢だが、二人乗りで4位、女子1人乗りで5位の健闘ぶりをみせた。



●手稲山リュージュコース





●ゲット/氷上で斗いをくりひろげるアイスホッケー競技





● 激突!!



● 鉄の壁は厚かった!!ソ連優勝



●閉会式



●11日間にわたってくりひろげられた若人の熱戦がすべて終り、いまはどの顔もなごやかな微笑を交して……幕はおりていく。



●舞い落ちる雪の中に、燃えつづけた聖火はいま静かに太陽へ還る。





●サヨナラ…デンバーでまたあいましょう。



●札幌オリンピックの別れを告げる五色の花火





●旺盛な食欲をみせる各国選手たち。



●白夜?にうかぶ真駒内オリンピック村。



●なごやかな各国選手たちの交歓風景。



●オリンピック村給食作業





●札幌オリンピック支援集団西田団長を先頭に結団式

●オリンピック村の万国旗掲揚



●電話交換も手順よく



●オリンピック村開村式の予行



●オリンピック村開村式の予行











●古代オリンピック発祥の地、ギリシャのオリンピアで行われた採火式に、巫女として太陽の火を採火したモショリユーさんが、聖火の終着地サッポロを訪れた。(写真は聖火歓迎式にのぞむ、マリア・モショリユーさん)



札幌オリンピック芸術参加・大雪像制作の記録

# 大雪像《ガリバーようこそ札幌へ》

札幌オリンピック芸術参加

「ガリバーようこそ札幌へ」の大雪像は、

第11戦車大隊長

岩崎普2等陸佐の統率のもと、

雪量5,300トン、

制作日数58日、

制作隊員延2,497名を動員して

高さ25 mの世界一の

大雪像が完成されました。

オリンピック史上初めて、

オリンピック会場に大雪像が飾られ、

国内外の観客から

賞讃のことばがおくられ、

札幌オリンピックの

成功に華をそえました。



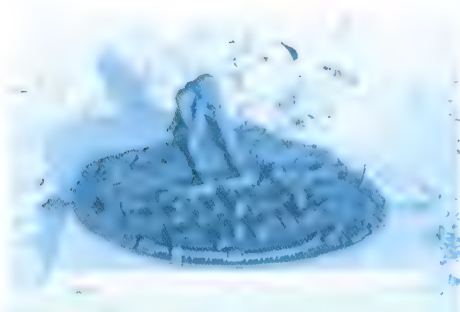


オリーブ山霊骨場から大霊骨を望む





●粘土による模型づくり



●模型完成



●大雪像設計図



●大雪像配置図



●骨組みの模型(実型の $\frac{1}{50}$ )



●顔部分の模型



●安全祈願祭





●現地測量



●資材搬入



●骨組作業(電柱30本使用)







●骨組完成



●骨組作業



●骨組完成



●骨組作業(電柱30本使用)





●スノーローダによる雪積み

●ブルドーザーによる雪積み



●雪積み(人海作戦)



●雪積み

●雪運搬(4.500トン)



●雪積み



●足場組立て(鉄パイプ3.000本使用)







● 器材の整備



● NBC (U.S.A.) 報道班の取材



● クレーンと創作器材による雪積み



● パネル張り（一、〇〇〇枚使用）



● 深夜作業

● パネル張り完了





# 慰問



●最初の慰問に喜ぶ隊員



●慰問グループの記念撮影  
(札幌市婦人団体連絡協議会・レクリエーション部)





●パネルはずし



●スノーダンプによる雪運搬



●命綱も引きしまる荒削り



●荒削り(彫刻開始)

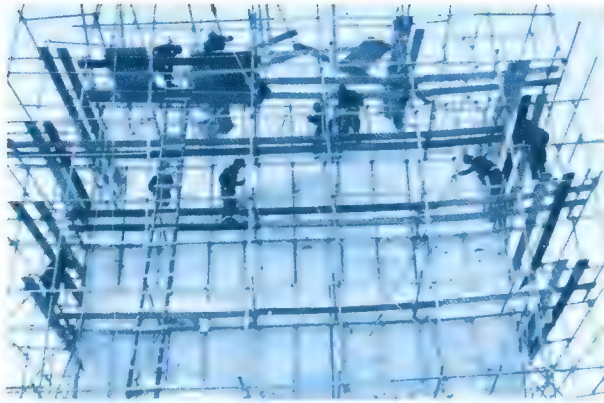




青木第11師団長作業状況視察







●荒削り也大詰めに



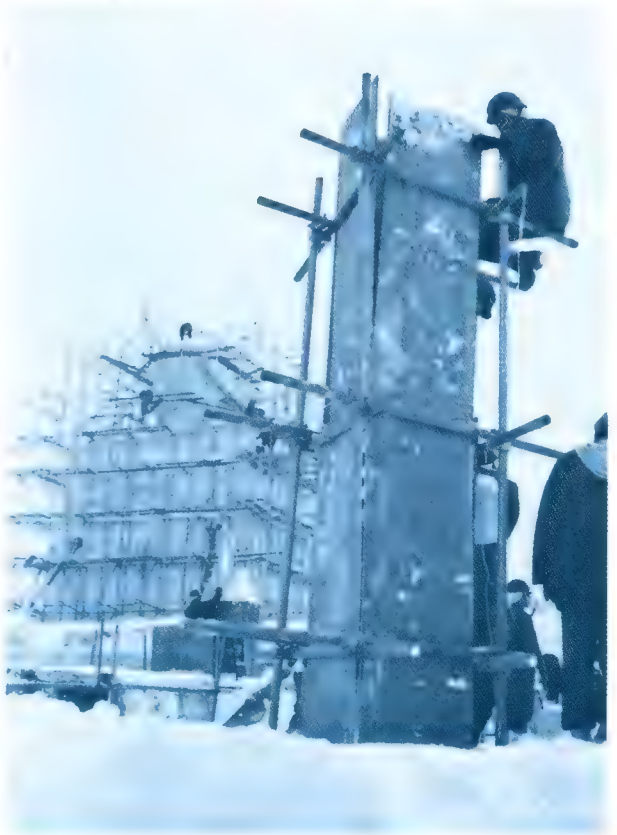
●整地



●命綱も引きしまる荒削り



●附属小雪像制作







●市長夫人、岩崎大隊長と固い握手

## ●ご苦労さま……慰問

●慰問グループ(グロリア・サッポロ)







●豚汁をすすめる市長夫人

●野外炊事機による調理





●徹夜作業(氷点下20°)



●雪像制作隊長も制作に熱中



●化粧雪の積み上げ



●猛吹雪の中での突貫作業



●彫刻たけなわ



●着々進行する彫刻





● 大雪像彫刻

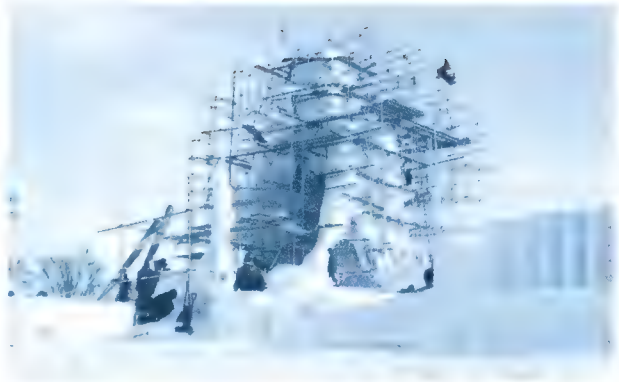




●大雪像彫刻



●仕上げ



●市民の広場小雪像制作



●念入な彫刻



●仕上げ(化粧雪張り)







● 慰問



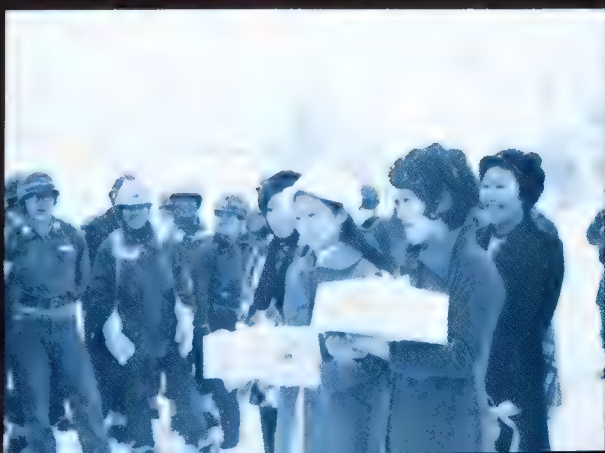
● 真駒内小学校生徒による雪像制作



● お誕生日おめでとう（制作隊員の誕生日をお祝いして）（札幌配膳所グループ）



● 視察





## ● 最後の仕上げ



生命をかけ、精魂を傾注して制作に熱中した隊員の愛情に育ぐまれ成長したガリバーの姿は、純白の広場に大理石のごとく輝やき、澄み切った青空に一きわ美しく、最後の仕上げも慎重に進んでゆく。





● 視察



● 齊藤北部方面總監



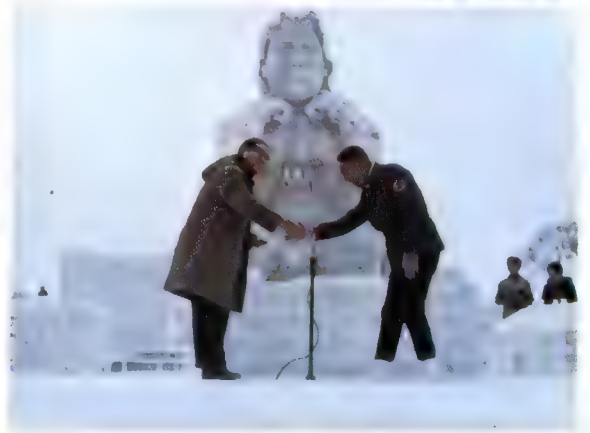


●大雪像の完成をよろこぶ市民のつどい

●感謝状の贈呈（小塩助役から大雪像制作隊長へ）

●世紀の大雪像完成有難う

● 完成



●大雪像制作関係者記念撮影





●感無量…乾杯!!



●岩崎制作隊長を肩上げてよろこぶ隊員たち



●大雪像完成を祝ってのアトラクション(北海自衛太鼓)



●アトラクション(11師団音楽隊)



●国内外の観客で賑わう会場







●ガリバーの大雪像前でよろこぶ幼稚園児たち

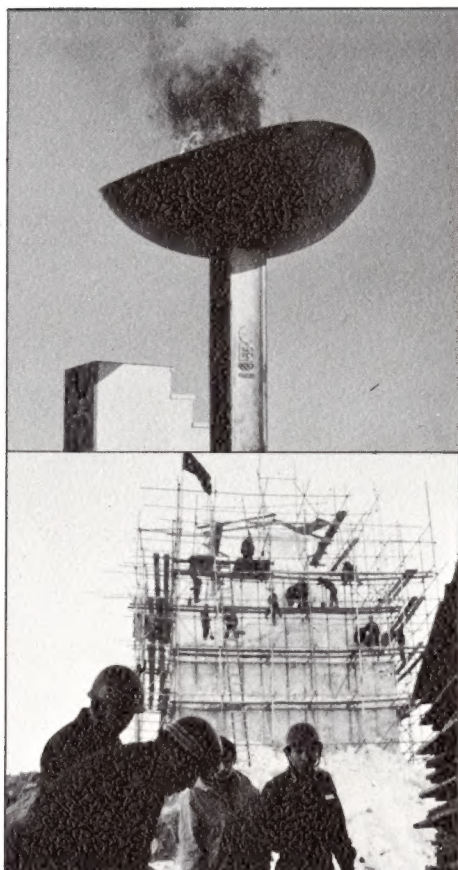


●大雪像完成の大役を果たして固い握手



●記念撮影(大雪像制作専従隊員)





---

## あ と が き

---

この写真集は、札幌オリンピックの大成功の陰でご活躍された方々のご苦勞を慰さめたいという、小さな善意が発端で多くの市民の善意の輪が広がり、数多くの温かいご協力によって制作されたものであります。

第11回冬季オリンピック札幌大会は、1972年（昭和47年）2月3日～13日の11日間、世界の人々を歓喜と感動のうちに、百万都市札幌において開催されました。

この感動の陰には、札幌オリンピックの成功を胆に銘じ厳寒の地の風雪に耐え、黙々として日夜支援業務に精進された。札幌オリンピック支援集団西田秀男団長ほか 3,641名の隊員のご苦勞を忘れることができません。

また、札幌オリンピック芸術参加として、大雪像「ガリバーようこそ札幌へ」が第11戦車大隊（第11師団・真駒内）岩崎普大隊長ほか300名（延2,497名）の隊員の手によって制作されました。

世界一の巨大と見事な雪の芸術を誇る。この大雪像はオリンピック史上初めて、オリンピック会場に飾られ、第11回オリンピック冬季大会開会式において全世界のテレビに放映され、世界の人々を感嘆させました。

オリンピック開催都市の市民として、札幌オリンピックの大成功を心から喜びそして高く誇れることのできるこの陰には、オリンピック支援業務あるいは大雪像制作に、生命をかけ日夜苦勞されました数多くの自衛隊員の功績の大きかったことに對し、改めて心から感謝のまことを捧げる次第であります。

この感動を永遠に伝え、札幌の青空のもとに、再び聖火が赤々と燃えることを希望するものであります。

末筆ながら、重ねて、ご協力、ご指導、ご支援賜りました皆様方に、心から厚くお礼申し上げます。



XI OLYMPIC WINTER GAMES SAPPORO72

感動

企画	佐々木良一
題字	小川東洲
装幀、レイアウト	平松春雄
写真提供	(株)ユニフオート (財)札幌オリンピック冬季大会組織委員会 自衛隊札幌オリンピック支援集団 自衛隊第11戦車大隊
製版	(有)若葉プロセス

1972・8・26 印刷

1972・9・1 発行

《非売品》

発行所

札幌オリンピックを讀める会

代表 高谷 俊三

札幌市豊平区豊平3条3丁目 ☎ 821-2747

印刷所

特急印刷株式会社

代表取締役 中山 康雄

本社・工場／札幌市中央区南9条西12丁目 ☎ 代表561-5555

東京営業所／東京都江東区木場6丁目9番1号 ☎ 代表645-6703







